



## 第 7 回例会報告(8月25日)

### 【出席報告】

・会員数	54名	・出席数	32名	・欠席数	22名
・当日出席率	70.45%	・前々回修正出席率	100%		

<欠席会員> 青野(淳)、藤田、原(竜)、檜垣(巧)、冠、川上、栗西、光藤、越智(務)、尾越、大澤、竹田、渡辺

〔免除会員〕青野、原田、門田、金森、松本、宮本、村上、白石、八木

<8/4 欠席補填> (8/2 今治南)青野(淳)、檜垣(圭)、平尾、川上、光藤、近藤 (8/5IAC)藤田 (8/8 今治北)檜垣(直)、檜垣(巧)、松木、村上(裕)、大澤、田中 (8/15 今治北)越智(務)、竹田

会長報告・RI 日本事務局より、高木幹男会員へマルチプル・ポール・ハリス・フェローピンが届きました。

幹事報告・9月1日(木)はガバナー公式訪問です。例会終了後写真撮影を予定。

・9月8日(木)は月見夜間例会です。18:30より笹にて開催。

親睦活動委員会・お誕生日スピーチ・菅主浩会員：50歳になります。20歳の時、大学に通いながらすでに今の仕事(葬儀業)のアルバイトをしていました。夏だというので「浴衣を着せることができます」と話すと、「お仕事は何を?」と聞かれることがあります。寝ている方をお着替えさせていただくこともあります。本木(雅弘)君のような素晴らしい「おくりびと」になりたいと思います。

### 友の会サマーキャンプ報告

鴨頭実加子会長：7月31日から2泊3日で東予国民休暇村で行いました。入会から4年間欠かさず参加して、キャンプには会長の性格が出ると感じてきたので、参加者が仲良くできるよう、3カ月前から準備を進めてきました。おかげで例年よりかなり多い23人が参加、大きなけが人、病人もなく無事終了できた。ただ、こどもだけで運営するとはいえ、さまざまな部分で親会の力を借りて成り立っていることに気付きました。うっすらとしか認識していなかったこのことを会長になって痛感しました。みなさんの尽力で思い出に残るキャンプができたことに会員を代表してお礼を申し上げます。

### IAC年次大会報告

村上修三会長：年次大会は8月の第1土・日曜日に開催される。今年は今治工高がホスト校。来年以降は、美馬商高、徳島商高ときて、その次は今治西高になりそうだ。今年のテーマは「きずな(つなぐ)」。今工の生徒は、「橋」を自分たちでデザインしたタオル、ポロシャツ姿で運営。初日は、学校紹介(実践報告)、基調講演、グループディスカッション、夕食をはさんでタオルの人形作り。2日目は来島大橋でウォーキングをした。実践報告のなかに、手作りクッキーを販売し資金を途上国に送る(新浜西高) 押し花アートでインドネシアと交流(阿波農高) などがあつた。ロータリアン並みの活動だとアイデアをもらった。よそのNPOと組まなくてもIACと組んで国際的な活動ができる。足元を見直せばいろいろ可能性があるのではないかと。グループディスカッションは10テーブルで行い、テーブルごとに今工の生徒がリーダーについて。進行役などを加えると最低十数人のしっかりした生徒が必要。統括する先生も4人くらい。先生方は数年前から生徒の人数を確保することから始めて随分練習したという。生徒の確保、そして仕切ってくれる先生がいるかどうかの問題だ。大会運営はこどもにとって勉強になる。飯忠悟パストガバナー：ロータリアンは友の会の例会に参加してほしい。私は入会3年目の時、友の会の入会式で話をしてこどもたちにほれこんだ。素晴らしいリーダーシップを持った会長もたくさんいた。IACの現状は校長の熱意いかなではないか。勉強中心主義になっているのではないかと。もっと習うべきことがこの世にはいっぱいある。以前、「成績が下がった」と言う会長の母親に「人間としてのスケールとリーダーシップを身につけて、こどもさんがどんなに成長しているかよくごらんなさい」と話したことがある。こちらからタッチしなければ解決しない問題もあるので、皆様の協力をお願いしたい。

<ゲスト> 今治青少年ロータリー友の会 会長 鴨頭実加子さん

### 次回例会(9月1日)

#### 【ガバナー公式訪問】

<会員誕生日祝>	板脇 ゆか氏(9/1)	高木 幹男氏(9/7)
<配偶者誕生日祝>	菅 主浩氏(9/13)	
<結婚記念日祝>	村上 裕一氏(9/14)	
<入会記念日祝>	栗西 伸彰氏(9/11)	

〔国際ホテル〕